

令和8年7月8日

東京学芸大学教育学部
人文社会科学系長
菅 美弥（公印省略）

教員の公募について（依頼）

1. 職名及び人数 特任教員（Ⅰ種）（称号 特任教授または特任准教授または特任講師） 1名
2. 所属組織 研究組織： 人文社会科学系 日本語・日本文学研究講座
日本語学・日本文学分野
教育組織： 国語科教室
3. 専門領域 日本近代文学
4. 職務内容
（1）学部生並びに大学院生の教育・研究指導
主な担当科目：日本近代文学概論，日本近代文学史，文学（共通教養科目），近代文学と国語教育，
近代文学演習、研究法Ⅰ，研究法Ⅱ，国語科研究（のうち6コマ担当）
（2）卒業論文指導
（3）教室会議出席，合宿研修引率指導
（4）研究業務
5. 応募資格
（1）博士の学位又はそれと同等の研究業績を有すること。
（2）授業及び職務遂行に支障のない日本語能力を有すること。
（3）本学が教員養成系大学であることを理解し，関連業務に積極的に従事できること。
（4）担当科目について、教職課程認定上必要とされる教育又は研究上の業績を有していること。
（5）初等教育あるいは中等教育機関での教務経験を有することが望ましい。
6. 採用予定日 令和9年4月1日
7. 任期 1年間（但し、更新の可能性あり。更新は当初採用日から通算10年を超えない範囲とする。）※更新の可否は勤務実績、業績等を勘案の上決定する。
8. 勤務条件
（1）専門裁量型労働制適用予定（週3日もしくは週4日）
（2）給与等 年俸制給与
（3）研究室等 研究室を使用できるものとし，教育・研究経費が配分されます。
9. 提出書類
（1）履歴書1通（写真貼付，連絡先の電話番号及びe-mailアドレスを必ず明記）
（2）研究業績一覧（①著書，②論文，③教育実践記録等，④その他に分けて記入。査読の有無を明記）
（3）主な研究業績5点（コピー可）
（4）担当授業科目に関する研究業績等一覧（[別紙様式](#)）
（5）教育業績一覧
（6）社会貢献・学会活動実績一覧
（7）研究活動の概要と今後の研究及び教育に対する抱負（2000字程度）
（8）担当科目のシラバス案
10. 提出期限 令和8年10月30日（金）必着

1 1. 選考方法

- (1) 東京学芸大学教員選考規程に基づいて行う。
- (2) 本学の教員の選考においては、男女共同参画社会基本法（平成 11 年法律第 78 号）の精神を尊重し、業績等の評価において同等と認められた場合には、女性を積極的に採用する。
- (3) 本学は国籍、障がい等による差別を排除し、公平な選考を行う。
- (4) 必要に応じて面接（模擬授業等を含む）を行う。
- (5) 選考結果については、選考が終了次第本人宛に通知する。
- (6) 提出書類は原則として返却しない。
- (7) 応募に関わる費用（面接等の旅費を含む）は応募者の負担とする。
- (8) 海外在住等により、書類等の提出が難しい場合には、「1 3. 問い合わせ先」へ問い合わせること。

1 2. 書類送付先

〒184-8501 東京都小金井市貫井北町 4-1-1

東京学芸大学 人文社会科学系長

菅 美弥 学系長

封筒の表に「国語科教室特任教員応募書類」と朱書きする。

1 3. 問い合わせ先

東京学芸大学 日本語・日本文学研究講座 日本語学・日本文学分野 疋田 雅昭

メールアドレス：hikita@u-gakugei.ac.jp

件名には必ず「教員公募について」と記入すること。

1 4. その他

提出いただいた個人情報は当公募の選考にのみ利用します。

受動喫煙防止措置として、屋外指定喫煙場所以外は敷地内禁煙としております。